消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

News Release

令和７年 10 月７日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

〇特記事項あり

電気こんろ、電気シェーバー、高圧洗浄機（充電式）に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

１．ガス機器・石油機器に関する事故　１件
（うちカセットこんろ１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故　３件
（うち電気こんろ１件、電気シェーバー１件、高圧洗浄機（充電式）１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故　７件
（うち容器（樹脂製）１件、スピーカー（マイク付、充電式）１件、
リチウム電池内蔵充電器２件、高圧洗浄機（充電式）１件、
ＬＥＤヘッドライト（リチウムポリマー、充電式）１件、照明器具１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件
該当案件なし

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

５．留意事項
これらは消費生活用製品安全法第 35 条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

（１）富士工業株式会社が製造し、サンウエーブ工業株式会社（現　株式会社ＬＩＸＩＬ）が販売した電気こんろについて

（管理番号：A20250684）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事故事象について

学校で富士工業株式会社（法人番号：8021001013733）が製造し、サンウエーブ工業株式会社（現　株式会社ＬＩＸＩＬ）が販売した電気こんろの上に置いていた可燃物を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13 社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007 年（平成 19 年）７月３日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）を実施しています（現在 11 社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式、各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）７月３日からリコール（無償改修）を実施。

対象台数、改修率

一口電気こんろ

改修対象台数	530,401台（全社合計）
改修率	96.8%（2025年8月31日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数	60,969台（全社合計）
改修率	70.5%（2025年8月31日時点）

複数口電気こんろ（今般事故の型式SBE-3Gを含む。）

改修対象台数	147,700台（全社合計）
改修率	75.1%（2025年8月31日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第１項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2025年度	0	―	2017年度	2	火災
2024年度	0	―	2016年度	0	―
2023年度	2	火災	2015年度	1	火災
2022年度	2	火災	2014年度	4	火災
2021年度	1	火災	2013年度	2	火災
2020年度	0	―	2012年度	0	―
2019年度	1	火災	2011年度	1	火災
2018年度	3	火災	2010年度	3	火災

※当該事故（管理番号：A20250684）は含まない。

＜対象製品の外観及び確認方法＞

スイッチ部のつまみを御確認ください。

（写真は SBA-211）

改修前：カバー無し

改修後：カバー付き

●「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
●「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
●改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起
　電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。
　使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

【問合せ先】
富士工業株式会社
電　話　番　号：0120(500)621 又は 0120(500)598
受　付　時　間：９時～17 時（土・日・祝日を除く。）
ウェブサイト：https://www.fujioh.com/recall/gas_k01.html
https://www.fujioh.com/recall/gas_k02.html

株式会社ＬＩＸＩＬ
電　話　番　号：0120(190)530
受　付　時　間：９時～17 時（土・日・祝日、年末年始、夏季休暇を除く。）
ウェブサイト：https://sunwave.lixil.co.jp/info/11210/index.html

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会
メールアドレス：dkk.jimu@denki-konro.jp
※メールにてお問い合わせください。
ウェブサイト：http://www.denki-konro.jp/

（別添）

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。

一口こんろ（前面操作）※写真は富士工業製

一口こんろ（上面操作）

複数口こんろ（前面操作のみ）

長期間使用されない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

対象製品 スイッチ部外観例

つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例

周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー（現社名）	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	LIXIL（旧製造会社 サンウエーブ工業株式会社）	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル（旧販売会社 東芝コンシューママーケティング株式会社）	BHP-111、BHP-121
	パナソニック くらしアプライアンス社（旧社名 松下電器産業株式会社）	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立グローバルライフソリューションズ（旧社名 日立熱器具株式会社）	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック（旧社名 株式会社日立ハウステック）	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B（品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。）
	三菱電機	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	LIXIL（旧製造会社 サンウエーブ工業株式会社）	HT-1290、HT-1500
	日立グローバルライフソリューションズ（旧社名 日立熱器具株式会社）	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	LIXIL（旧製造会社 サンウエーブ工業株式会社）	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ライフスタイル（旧販売会社 東芝コンシューママーケティング株式会社）	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック くらしアプライアンス社（旧社名 松下電器産業株式会社）	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200※3、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立グローバルライフソリューションズ（旧社名 日立熱器具株式会社）	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1．小形キッチンユニット（冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります）に組み込まれています　※2．据置き型・ビルトイン型があります　※3．ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー（五十音順）】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先（五十音順）】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社
0120-126-174　http://cleanup.jp/

三協立山株式会社
0120-202-436　（旧社名 三協立山アルミ株式会社）http://www.st-grp.co.jp/

タカラスタンダード株式会社
0120-200-805　https://www.takara-standard.co.jp/

東芝ライフスタイル株式会社
0120-668-401　（旧販売会社 東芝コンシューママーケティング株式会社）https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/

株式会社ハウステック
0120-524-852　（旧社名 株式会社日立ハウステック）http://www.housetec.co.jp/2007/07/kitchen.html

パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社
0120-391-391　（旧社名 松下電器産業株式会社）https://panasonic.co.jp/ap/index.htm

パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社
0120-116-484　（旧社名 松下電工株式会社）https://panasonic.co.jp/phs/

日立グローバルライフソリューションズ株式会社
0120-256-557　（旧社名 日立熱器具株式会社）https://www.hitachi-gls.co.jp/

富士工業株式会社
0120-500-621　https://www.fujioh.com/

三菱電機株式会社
0120-099-506　https://www.mitsubishielectric.co.jp/

株式会社 LIXIL
0120-190-530　（旧製造会社 サンウエーブ工業株式会社）https://www.lixil.co.jp/

フリーダイヤル受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会　メールアドレス　dkk.jimu@denki-konro.jp

http://www.denki-konro.jp/

経済産業省のホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

経済産業省　https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro-1.html

経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry

（２）パナソニック株式会社が製造した電気シェーバー用ＵＳＢケーブル（「電気シェーバー」として公表）について
（管理番号：A202500685）

①事故事象について

パナソニック株式会社（法人番号：3120001236504）が製造した電気シェーバーに他社製のＵＳＢケーブル及びＡＣアダプターを接続して充電中、当該製品とＵＳＢケーブルとの接続部を溶融する火災が発生しました。

事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品本体のＵＳＢソケットとＵＳＢケーブルの接続部分に水や液体が付着した状態で充電を行ったことにより、電気的短絡が発生し、接続部分の発熱により同部分周辺の樹脂溶融に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2025 年（令和７年）５月 21 日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について過熱保護機能付ＵＳＢケーブルへの無償交換を実施しています。

③対象製品：商品名、品番、製造番号、製造期間、対象台数

商品名	品番	製造番号	製造期間	対象台数
ラムダッシュ パームイン	ES-PV6A	230701 ～ 240509	2023年7月1日 ～ 2024年5月9日	94,747
	ES-PV3A			90,058
エントリーシェーバー3枚刃	ES-RT4AU	230301 ～ 240731	2023年3月1日 ～ 2024年7月31日	56,542
	ES-RT1AU			132,622

2025 年（令和７年）５月 21 日からリコール（無償交換）を実施

交換率：18.2%（2025 年 10 月５日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

対象製品におけるリコール対象の内容による 2023 年度以降の事故（消費生活用製品安全法第 35 条第１項の規定に基づき報告を受けたもの）は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第１項の規定に基づき報告を受けたものです。

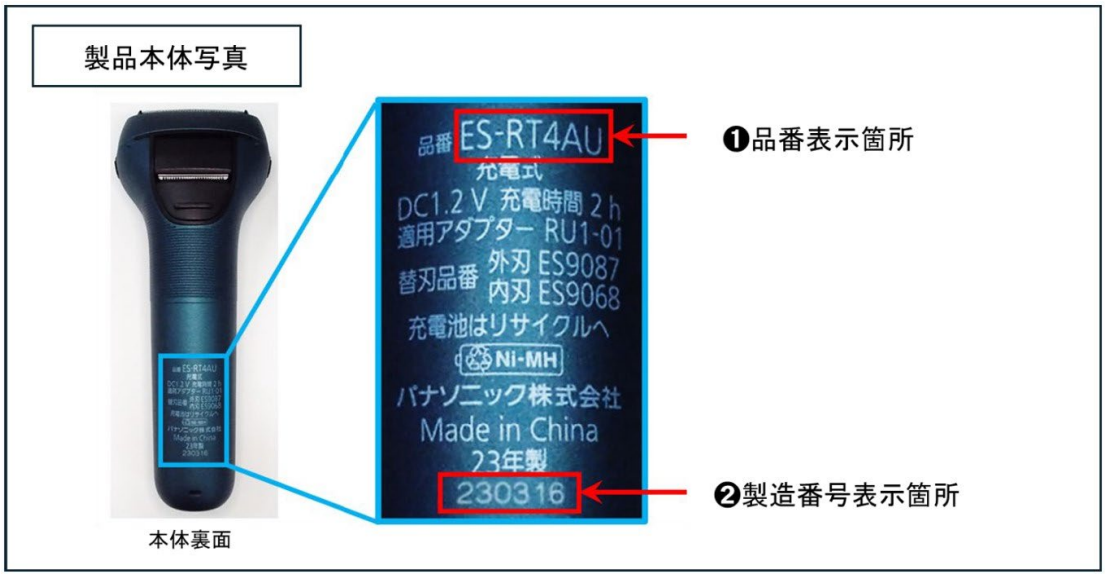
年度	事故件数	被害状況
2025年度	9	火災
2024年度	0	－
2023年度	0	－

※当該事故（管理番号：A202500685）は含まない。

＜対象製品の外観及び確認方法、対象製品の品番および製造番号の表示位置＞

ラムダッシュ パームイン

エントリーシェーバー３枚刃



＜交換部品＞

同梱のＵＳＢケーブルを、無償で過熱保護機能付ＵＳＢケーブルに交換します。

※見分け方：交換させていただく過熱保護機能付ＵＳＢケーブルには、Type-C 側のプラグ樹脂部分に、温度計マークがあります。

ラムダッシュ パームイン

エントリーシェーバー３枚刃

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う過熱保護機能付ＵＳＢケーブルへの無償交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。また、取扱説明書にも記載の通り、ＵＳＢソケットがぬれている状態での充電は行わないでください。

【問合せ先】

受　付　時　間：９時　～　17 時（土曜日、日曜日、祝日、事業者休日を除く）

電　話　番　号：0120-870-070

ｵﾝﾗｲﾝ受付ﾌｫｰﾑ：https://www.panasonic.com/jp/company/living-appliances/shaver/2505/

※24 時間受付可能

ウェブサイト：https://www.panasonic.com/jp/company/living-appliances/product_information/c/2505.html

（３）株式会社サイン・ハウスが輸入した高圧洗浄機（充電式）について（管理番号：A202500691）

①事故事象について

株式会社サイン・ハウス（法人番号：6010902006286）が輸入した高圧洗浄機（充電式）を車両内に置いていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品に搭載されたバッテリーパックについて、バッテリーセルの製造過程において製造上の問題により、火災が発生したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品について、当該製品に搭載されたバッテリーパックについて、バッテリーセルの製造過程において製造上の問題により、発煙・発火が発生する可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2025（令和７年）７月 23 日にウェブサイトへ情報掲載するとともに、販売店への案内、一部のお客様へは販売店経由でダイレクトメール送付を行い、2025 年（令和７年）８月４日に対象製品について回収及び交換を実施しています。

③対象製品：商品名、ＪＡＮ（ＥＡＮ）コード、型番、販売期間、対象台数

商品名	ＪＡＮ（ＥＡＮ）コード	型番	販売期間	対象台数
ポケッタブル高圧洗浄機（ブランド名：SPICERR）	4541408007384(SWU-1) 4541408007414(PHP-1)	SWU-1 PHP-1	2024 年 7 月 18 日～	88,710

2025 年（令和７年）８月４日からリコール（回収・交換）を実施
回収率：56.5%（2025 年９月 30 日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

対象製品におけるリコール対象の内容による 2024 年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第１項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況
2025年度	11	火災
2024年度	0	―

※当該事故（管理番号：A202500691）は含まない。

＜対象製品の外観及び確認方法＞

対象製品の外観

確認方法

本体背面の内容を御確認いただき、該当する商品につきましては安全のため、製品の放電をして保管をお願いします。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社サイン・ハウス　お問い合わせ窓口

電 話 番 号 ：0120-196-353

受 付 時 間 ：月曜日～金曜日　10:00-17:00　（土・日・祝日は除く）

ｵﾝﾗｲﾝ受付ﾌｫｰﾑ：https://sygnhouse.jp/support/2025re/swu-1/

ウェブサイト：https://sygnhouse.jp/support/2025re/swu-1/

【本発表資料の問合せ先】
消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）
担　当：荒木、別所、上田
電　話：03(3507)9204（直通）
ＵＲＬ：https://www.caa.go.jp/
経済産業省産業保安・安全グループ製品安全課製品事故対策室
担　当：日野、山田、中谷
電　話：03(3501)1511（内線）4311

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む。）

受理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500683	令和7年8月16日	令和7年10月2日	カセットこんろ	GLV-26（象印マホービン株式会社ブランド）	コヤマエアゾール工業株式会社（倒産）（象印マホービン株式会社ブランド）	火災	当該製品に他社製のカセットボンベを装着して点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	製造から25年以上経過した製品 カセットボンベに関する事故（A202500636）と同一 令和7年9月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月18日

2．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500684	令和7年9月13日	令和7年10月2日	電気こんろ	SBE-2G（組み込み先のキッチンメーカーは不明）（サンウエーブ工業株式会社ブランド）	富士工業株式会社（サンウエーブ工業株式会社ブランド）	火災	学校で当該製品の上に置いていた可燃物を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	北海道	製造から25年以上経過した製品 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施（特記事項を参照） 改修率：75.1％（複数口電気こんろ合計）
A202500685	令和7年9月15日	令和7年10月2日	電気シェーバー	ES-PV3A	パナソニック株式会社	火災	当該製品に他社製のUSBケーブル及びACアダプターを接続して充電中、当該製品とUSBケーブルとの接続部を溶融する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品本体のUSBソケットとUSBケーブルの接続部分に水や液体が付着した状態で充電を行ったことにより、電気的短絡が発生し、接続部分の発熱により同部分周辺の樹脂溶融に至ったものと考えられる。	長野県	令和7年5月21日からリコールを実施（特記事項を参照） 交換率：18.2%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500691	不明	令和7年10月3日	高圧洗浄機（充電式）	SWU-1	株式会社サイン・ハウス （輸入事業者）	火災	車両内に置いていた当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品に搭載されたバッテリーパックについて、バッテリーセルの製造過程において製造上の問題により、火災が発生したものと考えられる。	長野県	令和7年9月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年6月16日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意 令和7年8月4日からリコールを実施（特記事項を参照） 回収率：56.5%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500686	令和7年7月7日	令和7年10月2日	容器（樹脂製）	重傷1名	当該製品に入っていたお湯を捨てようとしたところ、右手指に火傷を負った。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	徳島県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月18日
A202500687	令和7年7月31日	令和7年10月2日	スピーカー（マイク付、充電式）	火災	飲食店で当該製品を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月25日
A202500688	令和7年9月23日	令和7年10月2日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A202500689	令和7年8月11日	令和7年10月3日	高圧洗浄機（充電式）	火災	当該製品のバッテリーを他社製のACアダプターで充電中、異音に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年10月1日
A202500690	令和7年9月4日	令和7年10月3日	LEDヘッドライト（リチウムポリマー、充電式）	火災	作業場で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	宮崎県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年10月1日
A202500692	令和7年8月14日	令和7年10月3日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	令和7年8月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月26日
A202500693	令和6年11月5日	令和7年10月3日	照明器具	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	奈良県	製造から45年以上経過した製品 令和7年4月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月29日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし